

令和5年度 事業報告について

1. 法人関係

理事会 5回開催、評議員会 1回開催、内部監査 4回実施しております。

2. 特別養護老人ホーム喜楽園(介護老人福祉施設)

入所定員60名中20名が退園し、18名が新規入所しております。病院への入院状況は、延べ85名が入院され、年間延べ入院日数は1,370日間(月平均入院日数114日間)、これに欠員日と外泊日数の182日間を含めて通常の介護保険報酬請求ができなかった日数は1,552日分で、ホーム稼働率は92.9%でした。

令和5年3月末日の入園者の現況は男性18名、女性41名の計59名、平均年齢は、83.9歳、平均在園期間が3年10ヶ月、平均要介護度は3.54で、内訳が要介護度①4名、②8名、③16名、④18名、⑤13名です。新型コロナウイルス感染症が、2類から5類に移行しましたが、管内や地域では、福祉施設や病院等では発生が続いております。喜楽園では、面会や外出、施設の行事等についても制限を最小限に抑えて施設運営に努めました。喜楽園においては、職員一丸となり感染症対策に努めましたが、12月より風邪症状の方が多く行事の縮小などの措置を講じて感染対策を徹底しました。今後もより一層、感染予防対策を徹底してまいります。また、今年度は、地域の保育所との交流の受け入れや地域会議・研修と地域の各種団体との交流会は、可能な限り進めてまいりました。職員の研修につきましては、集合研修が再開されましたが、リモートによる参加と職員が研修メニューを選択できるWEB研修を用意して研修の機会を確保しました。今後も施設内研修を含めてWEBによる研修も進めてまいります。

3. 短期入所生活介護事業(ショートステイ)

併設及び空床型・6名定員で、実利用人員が11名、延べ利用人員が101名、延べ利用日数は956日間、稼働率が43.5%となります。

4. 通所介護事業(デイサービス)

開所日数は、256日間、年間の延べ利用者数が2,352名になりまして総稼働率が15名定員で60.3%の実施となります。内訳で指定地域密着型の延べ利用者数が1,706名、月平均利用者数142.2名、平均要介護度は1.83でした。伊達市(介護予防)日常生活支援総合事業通所型サービスの年間延実利用者数が16名になります。年間延利用者数が575名で、月平均延利用者数が47.9名でした。

基準該当生活介護事業(障がい者向け事業)は、登録者・実利用者数が1名で、年間延べ利用者数が49名で月平均延利用者数が4.1名になります。